

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【南浦和中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>昨年度市学習状況調査結果より、基礎的・基本的な知識・技能の習得状況が二極化しており、知識の概念的な理解に課題が見られた。 <指導上の課題>生徒が自らの学びを振り返る時間を確保できていない。	授業中に生徒が自らの学びを振り返る時間を設定し、次の学びに生かせるように【単元ごとに設定】。また、スクールダッシュボードの「授業アンケート」を活用し、「つまづき」が多く見られる学習内容を重点的に指導・支援する。
思考・判断・表現	<学習上の課題>昨年度市学習状況調査結果より、主に国語と数学で「思考・判断・表現」に関する設問の無回答率が高かった。 <指導上の課題>学習課題に対する生徒の思考プロセスへの評価場面を設定しきれていない。	「ミライシード」や「Teams」などを活用して、教師と生徒や生徒同士の思考の共有を図り、データベースで学びの振り返りができるようにする。【R6年度さいたま市学習状況調査「学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問項目において、肯定的な回答の割合が80%以上】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)